

地域医療支援病院業務報告書

平成30年9月28日

山口県知事 様

報告者

郵便番号 750-0061

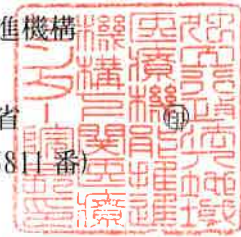
住 所 山口県下関市上新地町三丁目3番8号

氏 名 独立行政法人地域医療機能推進機構

下関医療センター

院長 山下 智 省

(電話 (083) 231局581番)



下記のとおり29年度の業務について、医療法第12条の2第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

名 称	独立行政法人地域医療機能推進機構 下関医療センター											
所 在 地	山口県下関市上新地町三丁目3番8号											
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計	
	129 室	285 床	室	床	11 室	30 床	室	床	室	床	138 室	315 床
地域医療 支援病院 の法定施 設	区 分			構 造 設 備 の 概 要								
	集 中 治 療 室			主な設備 【別紙1】						病床数 4 床		
	化 学 検 査 室			主な設備 【別紙2】								
	細 菌 検 査 室			主な設備 【別紙3】								
	病 理 検 査 室			主な設備 【別紙4】								
	病 理 解 剖 室			主な設備 【別紙5】								
	研 究 室			主な設備 【別紙6】								
	講 義 室			室数 3 室			収容定員 200・150・50 人					
	図 書 室			室数 1 室			蔵書数 21,000 冊					
	救急用又は患者 輸送用自動車			主な設備 折り畳み式ストレッチャー 酸素ボンベ 保有台数 1台								
	医薬品情報管理 室			専用室の場合 床面積 10.82m <sup>2</sup>			共用室の場合 室と共用					



紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①	紹介患者数 ②	逆紹介患者数 ③	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{\text{④}}{\text{①}}$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{\text{⑤}}{\text{①}}$	
	5,697人	3,984人	6,562人	69.93%	115.18%	
	算定期間	2017年4月1日から2018年3月31日まで				
共同利用	共同利用の実績		【別紙7】			
	共同利用の範囲		CT・MRI・RI・骨塩定量・病床			
	共同利用について 定めた規程の有無		⑥ 【別紙8】 ・ 無			
	利用医師等登録制 度の担当者		職種	看護師		
			氏名	曾碕 美智子		
	登録 医療 機 関	名 称	開設者の氏 名又は名称	開設者の 住所又は 所在地	主たる 診療目 科	報告者との 経営上の 関係
		【別紙9】				
常時共同利用可能な病床数		(西4 468号1床、東5 508号2床、西5 556号2床)			5床	

救急医療 の提供	重症救急 患者の受 入れに対 応した医 療従事者	職種	氏名	勤務の態様		勤務 時間	備考	
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
			【別紙10】		常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
					常勤・非常勤	専従・非専従		
	重症救急患者のための病床	優先的に使用した病床		14床				
		専用病床		(401:3床、402:1床) 4床				
	重症救急患者に必要な検査又は治療を行った診療施設	区分	床面積	設備の概要	24時間使用の可否			
			m <sup>2</sup>					
		【別紙11】						
	重症救急患者を24時間体制で受け入れた診療科目	内科・血液内科・糖尿病内科・神経内科・消化器内科・循環器内科・外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・消化器外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科						
	救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況	救急告示病院 病院群輪番制参加病院						
	救急医療の提供の実績	救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数		2,242人 (うち入院を要した患者の数1,222人)				
		その他の救急患者の数		2,339人 (うち入院を要した患者の数666人)				
		計		4,581人 (うち入院を要した患者の数1,888人)				

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研修内容	【別紙12】				
	研修実施回数	12回				
	研修生の数	259人				
	研修プログラムの有無	①【別紙13】 ・ 無				
	研修委員会の設置の有無	①【別紙14】 ・ 無				
	研修指導者	氏名	職種	診療科目	役職等	臨床経験年数
		(教育責任者)				年
		(その他)		【別紙15】		
	研修を実施した施設	区分	床面積	設備の概要		
		健康管理センター4階ホール	180.14m <sup>2</sup>	プロジェクター・スクリーン・音響設備・ノートPC・ポインター		
新館7階研修室		105.63m <sup>2</sup>	プロジェクター・スクリーン・音響設備・ノートPC・ポインター			
本館2階カンファレンスルーム		76.08m <sup>2</sup>	プロジェクター・スクリーン・音響設備・ノートPC・ポインター			

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責 任 者	総務企画課長 山崎 和樹		
		その他の担当者	医事課長 山脇 淳		
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)	保管場所	総務企画課 医事課 保管庫		
		分類方法	記録別 患者別		
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区 分			保管場所
		共 同 利 用 の 実 績			医療支援室
		救 急 医 療 の 提 供 の 実 績			医事課
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			看護部事務室		
閲 覧 実 績			医事課		
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類			医療支援室	
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名	責 任 者	総務企画課長 山崎 和樹		
		その他の担当者	医事課長 山脇 淳		
	閲 覧 場 所	総務企画課、医事課			
	閲 覧 手 続	総務企画課、医事課 規程は【別紙16】			
	閲 覧 件 数	医 師	0 件		
		歯 科 医 師	0 件		
地 方 公 共 団 体		0 件			
そ の 他		0 件			
計		0 件			
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開 催 回 数	3 回			
	委員会における議論の概要	【別紙17】			

患者相談	患者相談を行う場所	面談室、カンファレンス室	
	主 な 担 当 者	医療ソーシャルワーカー	
	相 談 件 数	9,318 件	
	相 談 の 概 要	医療費支払い、公費申請、転院先相談、在宅医療	
その他の 地域医療 支援病院 に求めら れる取組	病院の機 能に関する評価	評 価 の 有 無	① ・ 無
		評 価 を 行 っ た 機 関 名	公益社団法人 日本医療機能評価 機構
		評 価 を 受 け た 時 期	2016 年 8 月 25 日～8 月 26 日 3rdG:Ver. 1.1
	病院の果 たしてい る役割に 関する情 報発信	情 報 発 信 の 有 無	① ・ 無
		情報発信の方法及び内容	病院広報誌（2 種）、病院ホーム ページ、市民公開講座 等
	退院調整	退 院 調 整 部 門 の 有 無	① ・ 無
		退 院 調 整 の 概 要	患者・家族との面談をし、退院の 決定後、退院先との日程調整
	地域連携 の促進	地域連携クリティカルパス の策定の有無	① ・ 無
		地域連携クリティカルパス の種類及び内容	大腿骨頸部骨折、脳卒中
地域連携クリティカルパス を普及させるための取組の 概要		下関地域医連携パス研究会にて、 病院間の連携および情報共有を行 っている	

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 とする。